

2023年度 福祉助成金(活動助成)成果報告書

ふりがな	たいわのよるしえんをまなぶかい・おかやま	
団体名	対話による支援を学ぶ会・岡山	
代表者名	亀山有香 (茶屋町在宅診療所・院長)	
連絡先	住所	〒710-1101 岡山県倉敷市茶屋町 360-12(茶屋町在宅診療所内)
	TEL	086-429-0033(茶屋町在宅診療所)
	E-mail	taiwa.shien.okayama@gmail.com
	URL	https://taiwashienokayama.wixsite.com/dialogue
設立年(西暦)	2019年	
助成活動名	Okayama-Dialogue-Project2023 ～対話による支援をもっと地域で活用し実践しよう～	
助成額	500,000円	
目的	<p>近年、地域共生社会や地域包括ケアが提唱され、認知症のある高齢者や精神に障がいのある方々が住み慣れた地域でともに生活するために、行政機関や専門職が提供するフォーマルな支援(共助・公助)だけでなく、地域互助組織や地域住民自身等によるセミフォーマル・インフォーマルな支援(互助・自助)が期待されている。また、「8050問題」に代表されるように社会的支援の狭間にあった大人の発達障害や引きこもり対象者への支援も潜在的ニーズが高く注目されている。しかしながら支援のファーストタッチを担う、支援者、及び地域住民や民生委員、包括支援センターの職員等がそれらに関する経験不足により声掛けや支援介入を躊躇してしまうことも多いとされている。そうした現状をふまえ、地域社会がもっと「対話」的になれば、やさしく早期に解決可能な課題があるのではないかと考えた。当該経緯を踏まえ、「対話的に包括されるやさしい社会」の形成を目指すため、任意団体「対話による支援を学ぶ会・岡山」を有志で発足。上記活動の効果的実施のために当該助成を活用し、下記を実施した。</p>	
	活動内容	<p>当該助成年度では対象を「支援者」として、下記3つの活動を実施した</p> <p>(1)対話による支援を学ぶ会・岡山「定例会」 …原則毎月第3木曜日に開催。定期学習会と支援者の語りの場を提供。</p> <p>(2)支援者向け研修会「ダイアログ・ワークショップ」等の開催</p> <p>①「ダイアログ・ワークショップ」 開催日:【基礎編】2023.6.11【発展編】2023.7.19(会場:倉敷物語館)</p> <p>②「ダイアログ・ワークショップ補講～Taking up ones worries～」 開催日:2024.9.3(会場:つくぼ片山家)</p> <p>③「たいわのがっこう～障がい福祉支援者編～」 開催日:2023.9.17(会場:倉敷芸文館)</p> <p>④支援者向け対話トレーニング「対話道場」…社会福祉法人摩耶会共催 開催日:2024.10.15/2024.11.26/2024.1.21 (会場:つくぼ片山家・シェアスペース喜桐里)</p> <p>⑤訪問系スタッフ向け研修会…医療法人自由会こうなんクリニック共催 「支援者支援ダイアログ」～何がハラスメントなのかの理解意識からはじめるハラスメント対策～ 開催日:2023.9.22(会場:こうなんクリニック研修センター)</p> <p>①②④は対話支援の実技指導で定評のある後藤智行氏を招聘。③は障が分野特化した対話支援で著名な神谷牧人氏を招聘。対話による支援の基本形を学ぶため、少人数での演習+集合対面開催のワークショップを開催。</p> <p>⑤は当該分野のパイオニアでもある訪問看護ステーション所長である藤田愛氏に実践的講演を依頼した</p> <p>(3)市民向け企画「たいわのがっこう文化祭」 開催日:2024.3.16(岡山城天守郭及び不明門ホール) 企画は3部構成。午前中は映画「こどもかいぎ」の上映会。午後より映画を踏まえた対話に関するトークセッション&ワークを実施。夕刻からは演者・参加者との交流会を開催した。</p>

	<p>上記内容の活動をして下記の成果を実感している。</p> <p>■支援者は「対話による支援」に関心があるだけでなく「対話できる場」を求めている …定例会や研修ではじっくり対話できる演習型研修ならではの共感と理解の場としても機能した。昨年度と同様、対話実践を濃厚に学ぶ研修内容は参加者評価も非常に好評であった。</p> <p>■支援者は日頃の日常業務において対話支援のスキル向上を求めている …相談手法としての「対話」をよりよいものにするために、さらなる学びを求めて研修の受講を希望する支援者が予想以上に地域にいることが判明。対話支援ニーズを実感。スキルアップのための「道場」形式での演習型研修や特定の分野に着目した研修等を計画し一定の成果を収めた。</p> <p>■「対話による支援」に興味を持ち、活動に参加・協力してくれる支援者の増加 …会の運営に協力、継続して企画に参加していただける地域の支援者メンバーが細工年度から継続して増加傾向にある。継続して地域活動団体からも対話支援の研修依頼等も増加した。</p>
<p>今後の課題と 対応策</p>	<p>■企画対象者の制限解除（例：研修受講者の参加資格制限） 2022年度は「支援者支援」をテーマとしていたため開催した研修等はすべて対象を医療・福祉・教育等の相談や支援を担当する「支援者」（実務者）に限定したが、支援者・実務者ではないものの、地域活動において対話に支援による支援を希望する地域活動団体関係者や、いわゆる「経験専門家」の方々にも門戸を広げてほしいとの要望を多数いただいた。当該要望を踏まえ今年度は支援者向け研修も一定の条件を満たせば「支援者」として参加できる研修等を企画した。内容が支援者向けであることから、プログラム内容を精査し、理解度に差が出ないように配慮した。</p> <p>■講師招聘のため活動資金確保 著名な講師を招聘する際には講師謝礼・旅費等の支弁が必要となる。今回の助成金の大半は当該支出が大半を占めるが、今後、こうした活動を継続していくためには、助成金に依存しない財務が重要となる。講師からも提案があったことであるが、学びの場に参加するためには、相応の参加者負担が必須であり、それが専門職としてのリカレント教育（専門職養成課程から離れて社会に出た後も、それぞれの人の必要なタイミングで再び教育を受け、仕事と教育を繰り返すこと）においても重要であることから、相応の参加者負担（参加費）を設定するようにした。今後は当該金額の価格設定・調整が課題と思われる。</p>
<p>写真</p>	<p>「ダイアログ・ワークショップ」 開催日：【基礎編】 2023.6.11 【発展編】 2023.7.19（会場：倉敷物語館）</p>  <p>「ダイアログ・ワークショップ補講～Taking up ones worries～」 開催日：2024.9.3（会場：つくぼ片山家）</p> 

写真

「たいわのがっこう～障がい福祉支援者編～」

開催日:2023.9.17 (会場:倉敷芸文館)



支援者向け対話トレーニング「対話道場」…社会福祉法人摩耶会共催

開催日:2024.10.15/2024.11.26/2024.1.21 (会場:つくぼ片山家・シェアスペース喜桐里)



訪問系スタッフ向け研修会…医療法人自由会こうなんクリニック共催

「支援者支援ダイアログ」

～何がハラスメントなのかの理解意識からはじめる ハラスメント対策～

開催日:2023.9.22 (会場:こうなんクリニック研修センター)



市民向け企画「たいわのがっこう文化祭」

開催日:2024.3.16 (岡山城天守郭及び不明門ホール)



公益財団法人橋本財団 助成記念プログラム
対話による支援を学ぶ
ダイアログワークショップ
2 Days (基礎編・応用編「リターンズ」)
 【開催日時】
①2023.6.11 (日) ②2023.7.9 (日)
 (両日も9:30受付開始、10:00開始。16:30頃終了)
 【会場・参加費】
 会場 : 倉敷物語館・2F会議室 (倉敷市阿知2-23-18)
 参加費: ①初回参加者 : ¥10000 (¥5000×2 Days)
 ②リピーター割 : ¥8000 (¥4000×2 Days)
 【参加資格】 特になし
 (推奨) 医療・福祉・教育等の現場で相談や支援などの実務を担当している「支援者」
 【ワークショップの特徴・内容】
 少人数(定員:20名程度)での演習+集合・対面開催
 ■対話による支援の基礎(基本姿勢・哲学)を学ぶ
 ■対話実践(ダイアログ)を演習形式で体験・学ぶ
 【参加申込先】
 左記のQRコード(Peatrix)を利用して申込
 (https://peatix.com/event/3518024)
 【問合せ先】
 「対話による支援を学ぶ会・岡山」事務局
 〒710-1101 倉敷市茶屋町360-12 (茶屋町在宅診療所内)
 TEL: 086-429-0033 E-mail:taiwa.shien.okayama@gmail.com

公益財団法人橋本財団
 当該団体は橋本財団の
 福祉活動事業として
 運営しています

Open Dialog
**相談援助スキル
 アップ講座**

☑ インテーク・アセスメントのためのヒヤリングの質を上げたい方
 ☑ ニーズの抽出や整理(5ピクチャーズ)の精度を高めたい方
 ☑ 面談力・相談援助力をより高めたい

オープンダイアログの手法を用いながら、アセスメントやニーズを整理するための「聴く」スキルを体系的に学べる講座です。

SPEAKER
 神谷 牧人
 株式会社アソシア代表。2006年帰国で起業。現在は、沖縄県、兵庫県(川西市、神戸市)で事業所を運営。阪神北園地域障害者等相談支援コーディネーター。

9/12 21:00~
 講座直前!
 インスタライブ開催!

【開催日時】2023.9.17(日) 10:00-17:00
 【会場】倉敷物語館2F会議室
 【参加費】 ¥4000
 【参加資格】 ①相談支援専門員
 ②「サビ管」(サービス管理責任者)

【参加申込方法】
 ①Peatrix (右QRコード)
 ②FAX+銀行振込 (裏面参照)

【主催・問合せ先】「対話による支援を学ぶ会・岡山」事務局
 〒711-1101倉敷市茶屋町360-12 (茶屋町在宅診療所内) Eメール: taiwa.shien.okayama@gmail.com

支援者支援
ダイアログVOL.1
 「誰かの支えになろうとするこそ、一番、支えを必要としている。」

この会は、地域で暮らす患者さんを支える支援者を支援するために立ち上げた勉強会です。記念すべき第1回は、講師に藤田愛さんをお招きして、訪問看護師さんを対象に「パワハラ・セクハラ研修会」を行いたいと思います。

【日時】2023.9.22 (金)
 18:00-20:30
 【会場】(社福)敬友会 本部
 研修センター (詳細裏面)
 【講師】医療法人社団慈恵会
 北須磨訪問看護・
 リハビリセンター
 所長 藤田愛氏
 (講師経歴)
 高知県立総合医療専門学校卒業
 神戸市立看護大学前期博士課程修了・学位取得
 日本看護協会慢性疾患看護専門看護師資格取得
 兵庫県立大学大学院経営研究科MBA
 (医療マネジメントコース)修了・学位取得
 神戸市立中央市民病院、兵庫県立西宮保健所保健指導課を経て、2004年5月1日に医療法人社団慈恵会北須磨訪問看護・リハビリセンター開設

【講演テーマ】
 「『何がハラスメントなのか』の
 理解・意識からはじめるハラスメント対応」

【申込方法】
 右のQRコードより申込(Peatrix)
 先着30名限定(各施設2名まで)

【お問合先】茶屋町在宅診療所MSW松岡 080-1644-9228 (平日9:00-17:00)

橋本財団・2023年度・地域活動福祉助成事業
 (「対話による支援を学ぶ会・岡山」主催企画)

たいわのがっこう
文化祭in岡山城

公開講座 要申込 高校生以下 無料招待

1日時 **2024.3.16** 土
 「1時間目」: 映画上映会 10:00-12:00
 「2時間目」: トークセッション・ワークショップ 14:00-17:00
 「放課後」: 大懇親会in岡山城天守閣 17:30-21:00

1場所 岡山城(不明門ホール・天守閣)
 (岡山県岡山市北区丸の内2丁目3-1)

1対象 当該イベントに興味のある方なら誰でも参加OK(高校生以下無料招待)

1内容
 ①一時間目「こどもの声を聴く」
 映画「こどもかいじ」上映会
 ②二時間目「対話の風を感じる」
 対話実践の先進によるトークセッションとグループワーク
 ③放課後「懇親会」(岡山城天守閣)

【参加費】
 ●1時間目のみ参加 ¥2000-
 ●2時間目のみ参加 ¥2000-
 ●1-2時間目連続受講 ¥3000- (連続受講割引券)
 ■懇親会参加 ¥5000-

【主催】
 対話による支援を学ぶ会・岡山
 岡山県倉敷市茶屋町360-12 (茶屋町在宅診療所内)
 taiwa.shien.okayama@gmail.com

【参加申込】
 右QRコード(Peatrix)から
 オンラインにてお申込みください